



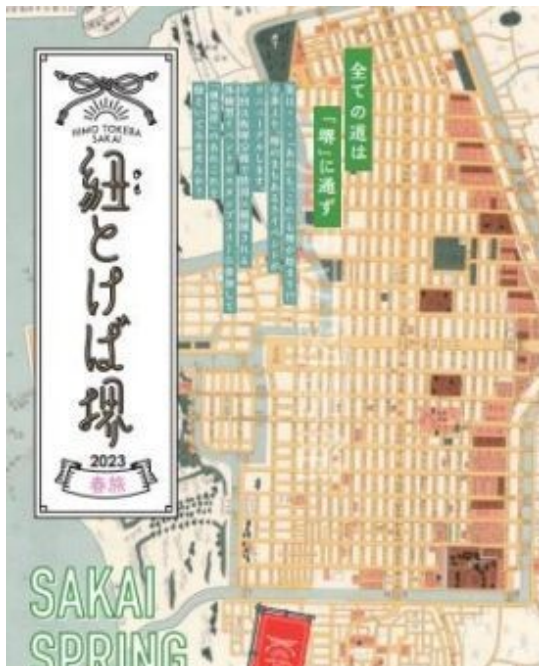
NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
5月号(通算312号)
2023年(令和5年)4月25日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内(堺市総合福祉会館 2F)
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>



「紐とけば堺 春旅」開催

思いのほか桜の開花が早く、満開とまではいかないまでも、桜の花の下で「紐とけば堺 春旅 2023」が3月25日・26日に盛大に開催されました。初日は曇り、2日目は終日雨というコンディションでしたが、コロナもようやく一段落、人々の心も行動も平常に戻りつつある中での開催、思ったより人出もあり、来られた人々の表情も明るく、いろいろなイベントを楽しまれました。



「すべての道は堺へ通ず」が今年の春旅のテーマでした。堺は日本最古の官道である竹内街道をはじめ、長尾街道、西高野街道、紀州街道、熊野街道の五街道が交わる、古くから畿内の交通の要所でした。その五街道を中心とした史跡や文化財、桜の名所などをお客様に巡って

もらい堺の魅力を紐といてもらう2日間でした。

我々観ボラが担当したのは、方違神社、百舌鳥八幡宮、妙國寺、超善寺の4カ所の定点に加え、大仙公園内のミニツアー、そして浜寺公園駅旧駅舎を起点として小倉家住宅や諏訪ノ森駅旧駅舎を通り、石津神社までをご案内するウォーキングツアー、さらには期間中五街道を中心に走る周遊バスに乗り込んで、バス内でのご案内でした。

また、大鳥大社、出雲大社大阪分祠、石津神社、小倉家住宅、筒井家住宅など、我々も普段はご案内はもちろん、見学もしたことがない文化財の公開や境内ミニツアーも同時開催され、更に春旅を盛り上げ、さかい利晶の杜、堺市博物館、大仙公園などでも、2日間いろいろなイベントが行われ、春旅にふさわしい内容で進行していきました。

我々観ボラが担当した各所のリーダーの方々は、各顧問と相談をし、万全の準備をしてこの2日間に臨みました。初めてこのようなイベントに参加された30期の方々も、先輩たちに負けじと、大変熱心に活動されていました。

最近先輩たちと一緒に配置に付く機会も減ってきましたが、このようなイベントを通しておいに親交を深められたと思います。事務局の皆様、各部署を担当された皆様、そして通常の定点を守っていただいた皆様、2日間本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

(詳細はP14～P18をご参照ください。)

総務部 ニュース

★ 会員の状況〈4月25日現在〉

正会員 218名・賛助会員 6名・総会員 224名

退会者：22期 梶光弘様

(先月号に退会者名三木治様と記載しましたが、三木修様の間違いでした。
お詫びして訂正します。)

★ 2023年度上期会費を徴収させていただきます

5月支給の3月4月活動交通費から上期会費3,000円を相殺徴収させていただきます。相殺できない方には、別途請求させていただきますので払い込みをお願いします。

★ 祝日オフィスクローズ

5月3日～5日は祝日連休のため観ボラオフィスはクローズとなり、電話転送受けとなります。FAXは072-260-4441のみ受信可能です。

◆ 総務部からのお願い

毎月の活動予定の提出にあたっては、極力後で変更することの無いよう、入念な計画をお願いします。
変更があった場合、多くの帳票に変更が生じて、誤りのもとになります。
よろしくご協力をお願いします。

★ 5月号 インデックス

巻頭言 「紐とけば堺 春旅」開催	P1	超善寺 桜、名水、裾(すそ)取地藏尊	15
総務部ニュース	2	紐とけば堺 春旅に参加して(方違神社)	15
企画部ニュース	3	百舌鳥八幡宮を担当して	16
事務局ニュース	4	「雨もまたヨシ、ウォーキング」	16
研修部ニュース	5	「紐とけば堺 2023 春旅」 周遊バスに乗車して	17
ツアーガイド部ニュース	6	堺の街道バスガイド(長尾・西高野コース)	17
ツアーガイド実施報告	7	「紐とけば堺 春旅」を担当したメンバー	18
定点ガイド部ニュース	9	池の水抜いちゃいました	19
広報部ニュース	11	大仙公園でガス気球 いよいよスタート!	19
インフォメーション・ガイド便利 MEMO	12	美多彌神社の流鏝馬祭り	20
堺事件の真相に迫る ②時代背景～勃発	13	「撮るさかい、見てある記」JA CROP こぼれ話(35)	20
「紐とけば堺 春旅」で妙國寺を担当して	14	5月度月間予定表	21
大仙公園ミニツアーを担当して	14	2023年3月度活動実績と内容・編集後記	22

企画部 ニュース

☆ 「陶器の里」関係について

ツアーガイド部主催イベントとして4月1日(土)に開催した「陶器の里」を巡るツアーの後半である「中世・近世の陶器庄を巡る」(お客様19名、内、地元自治会の特別参加6名含む)に協力、引き続き本案内コースのフォローを行ない「モデルコース」として磨きをかけて行きたい。

なお、案内コースは以下の通りです。

深井駅 ⇒ (路線バス) 上之 ⇒ 陶荒田神社(トイレ) ⇒ 兒山家住宅
⇒ 月輪寺 ⇒ 北村古壘(陶器城址) ⇒ 御坊山古墳 ⇒ 西陶器会館(昼食・トイレ)
⇒ とおきとおき工房(現代の手づくり窯見学) ⇒ 田園陣屋跡推定地 ⇒ 泉ヶ丘駅



兒山家住宅前



陶荒田神社境内

☆ 2023年度大阪観光大学「地域連携実習Ⅰ」について

大阪観光大学からの委託を受け、2年生140名を対象に実施する「地域連携実習Ⅰ」で、当協会が学生7名(内留学生7名)に対し4月15日(土)から講義を始めました。本実習の受託は7年ぶりとなります。

第1回目は、堺の観光とボランティアガイドおよび堺の観光資源等について紹介、第2回目以降、堺の観光スポットの見学、ガイドの疑似体験、呈茶体験を計画しています。

観光学を学ぶ大学生に堺の魅力を伝え、堺ファンになってもらうと共に、観光ガイドを体験することによって、ボランティア活動の実態に触れて頂きます。

最終日の6月24日(土)には、同世代をターゲット顧客として堺をガイドするプランを企画立案し、発表してもらいます。若い学生の視点や海外留学生の視点から、どんな斬新なプランが出てくるのか、大いに期待しています。



{本項次ページへつづく}

☆ 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク関係について

第7幕の開催テーマは「我が町の自慢」で、開催時期は2023年9月(第1回開催日を9月9日に予定)から1年半ないし2ヶ年としている。

当協会からは、つぎの企画案でエントリーしますのでご協力をお願いします。

- ・開催日時 2024年3月30日(土)9時30分集合
- ・サブテーマ 日本遺産も世界遺産もあるさかい来てや!
- ・コース概要 市役所前広場(Minaさかい)9:30集合
⇒ 市役所21階展望ロビー ⇒ 竹内街道 ⇒ 西高野街道
⇒ 仁徳天皇陵古墳西側 ⇒ 同拝所 ⇒ 大仙公園(桜観賞)
⇒ JR百舌鳥駅12:00頃解散
(希望者は大仙公園で解散、全行程2時間30分程度とし
昼食タイムは設定しない。)
- ・定員 80名
- ・参加費 500円

事務局 ニュース

☆ 新型コロナウイルス感染症の対応について

5月8日より、「2類相当」から「5類」へと変更になりますが、感染した場合および濃厚接触者と判断された場合は、引き続き事務局まで報告してください。なお、ガイド活動時のマスクの装着は、当面の間継続願います。

★ 紐とけば堺 春旅の振り返りミーティング(反省会)

4月11日(火)、堺観光コンベンション協会の秋山様にご参加いただき、各リーダーと事務局スタッフによる振り返りミーティングを行いました。

今回は、百舌鳥八幡宮などの定点から、ウォーキング、バスに同乗してのツアーと幅広くガイドを担当することになり、準備期間が短い中、マニュアル作成、コース設定から現地打合せまで、皆さん精力的に活動していただきました。

反省としては、アンケート対応の事前打ち合わせが出来ていなかったことなど指摘もありましたが、大きなトラブルもなく、多くのお客様に喜んでもらえた2日間となりました。

最近は一人配置の定点が多くなり、先輩後輩交流の機会も少なくなりました。この「紐とけば堺」に参加して、先輩たちとの打合せやガイドに接することは貴重な体験になるのではないかと思います。

次回は、2024年3月の開催を検討されているとのことですので、積極的にご参加いただきますようお願い致します。

研修部 ニュース

☆ 31期入門講座スタート

3月19日(日)、23日(木)の31期入会・入門講座の説明会のあと、4月4日(火)の開講式には、16名の受講者が参加されました。コロナ禍、1年間の募集延期で待ちかねて応募された方も多く、観光ボランティア活動への期待を込めて自己紹介されました。今後、6月22日(木)の入会式まで、11回の入門講座を受講されます。4月14日より大仙エリアと展望ロビーで第一回目の入門講座がスタートしました。(右写真参照)無事終了され全員入会されることを期待します。協会員全員で励ましをお願いします。



☆ メンター制とフォローアップ研修の充実について

～後進の育成及び協会活動の活性化を目指して～

①メンターと新会員との関係充実

・これまで通りくじ引きで各部配属を決定。各部は配属と同時に、部長以外の所属部員の中から新会員対応担当者(メンター)を決める。

〈メンターの役割〉新会員と積極的にやり取りをして、部長と相談しながら心配ごとや相談に対応する。(担当及び役割分担を明確にする)

②入会后～9月ごろまで⇒トライアル期間

・新会員には少なくとも1回は、部長間の連絡で他の部の見学を勧める。

③10月・フォローアップ研修(Ⅰ)⇒その後は仮入部期間

・新会員とのコンサルテーションの場を設ける。
・各部のプレゼン等により本人希望で仮入部先を決める。※別部移動も可。

④3月・フォローアップ研修(Ⅱ)⇒その後は本入部

・新会員とのコンサルテーションの場を設ける。
・今後の配属・本入部(あるいは所属しない)について決定する。

<模式図>



☆ 2023年度 第1回全体研修会 テーマ [明治期の堺について]

講師：堺市文化財課 江坂正太氏

日時：①6月27日(火)午前10時～と②7月3日(月)午後2時～の2回

会場：堺市総合福祉会館 大研修室

定員：各回60名 超過の時は抽選を行います。但し、両日の空き具合により調整を行います。6月の活動予定表に○印で申し込んで下さい。

ツアーガイド部 ニュース

★ 3月度のツアーガイド実績の報告

*3月のツアーガイド実施件数は24件(一般14件、旅行社10件)、担当ガイド36名でした。

*本協会堺観光モデルコースは、8件実施しました。

札幌、関東、福岡、奈良、京都、堺と全国から申込があり、堺観光を十分に満喫していただきました。各コースにつきましては、ツアーガイド実施一覧をご参照ください。

*お客様より、お礼のお手紙やメールが届きました。

堺を1泊2日の観光したお客様は「案内が丁寧でわかりやすく、スケールの大きい遺跡に興味をわき、充実して楽しかったです」。宇治からのお客様は「日本茶の普及活動しているものとして、皆様の姿勢に学ばさせていただきました」と。

同会員としてガイド冥利につきます。会員の皆様、今後も満足していただけるようにガイド活動に励みましょう。

★ ツアーガイド部主催研修会の報告

*30期対象の阪堺電車勉強会は、4月10日(月)・18日(火)13時~16時、18名の参加で、講師の井溪氏(未来へつなごう堺チン電の会)により、大和川停留所からザビエル公園まで約20ヶ所を巡るフィールドワークを実施しました。

☆ 主催ツアーのお知らせ

*~JRふれあいハイキングだより春号~ 「和泉国一之宮大鳥大社へ」

開催日:5月20日(土) 9:30

定員:60名

集合場所:阪和線鳳駅前ロータリー

解散場所:浜寺公園

《《みょうみよんコーナー》》

みょう : 4月の協会主催ツアーは、どこに行くかな~

みよん : 公式ラインを見てみよう。

~ガイドと一緒に、法雲寺へ行こう!~だ。

みょう : そこ、知ってる!! つつじが、すごく綺麗なお寺だよ。

みよん : まだ、間に合うよ。ツアーに申込みしよう。

みょう : 申込み、簡単だね。やったー! 参加決定!

※主催ツアーへの申込は、8~9割が公式LINE、Facebook、観ボラHPなどのweb上の申し込みフォームからになりました。

会員の皆様、公式ラインの登録をお客様にお勧めしましょう。

2023年(令和5年)3月度 ツアーガイド実施一覧表

着色の件は次の表にその感想・ツアー情報・お客様の声を掲げています。

日	曜日	団体名(A:旅行社 V:一般)	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所
1	水	A:(株) ビーエス観光 広島営業所	9:30 11:20	6	平岡	徒歩	仁徳陵古墳 ビジターC 堺市博物館
4	土	A:近畿日本ツーリスト関西 MICE 柏原市モニターツアー	9:30 10:00	10	江川信	定点	仁徳陵古墳
5	日	V:堺観光モデルコース ニサンザイ古墳【6】個人申込	9:40 12:40	2	西川	徒歩	ニサンザイ古墳 百舌鳥八幡宮 御廟山古墳 いたすけ古墳 仁徳陵古墳 ビジターC
6	月	V:堺観光モデルコース 伝統産業【3】個人申込	9:40 12:40	1	奥野	徒歩	清学院 山口家 妙國寺 伝匠館
7	火	V:堺観光モデルコース 仁徳天皇陵古墳5個人申込	13:00 16:00	3	石田和	徒歩	みくにん広場 仁徳陵西側 仁徳陵古墳 ビジターC 博物館
9	木	V:個人申込の方	13:00 16:00	1	寺口	徒歩	履中陵古墳 大仙地区古墳 ビジターC 百舌鳥八幡宮 (大仙公園内古墳)
9	木	V:堺北七まちひな飾り 見学とお寺巡り	10:00 12:00	7	橋岡	徒歩	清学院 山口家住宅 お寺巡り
10	金	A:(株) ジョイックス 千三福寿会	13:00 15:30	43	藤井英 澤井 中川辰	徒歩	利晶の杜(呈茶) 利休屋敷跡 晶子生家跡
11	土	A:名鉄観光大津営業所 逢坂地区民生委員児童 委員協議会	14:45 15:30	16	矢木 友野	定点	南宗寺
12	日	V:堺観光モデルコース ニサンザイ古墳【6】個人申込	9:30 12:00	2	中村博	自転車	定の山古墳 ニサンザイ古墳 百舌鳥八幡 御廟山古墳 いたすけ古墳 仁徳陵古墳 ビジターC
12	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	6	田辺・久野	徒歩	御廟山古墳 いたすけ古墳 履中陵ビ ュー 大仙公園内古墳 仁徳陵古墳
13	月	V:堺商工会議所	16:00 16:30	12	武藤	徒歩	山口家住宅 水野鍛錬所
17	金	V:堺観光モデルコース 利休ゆかり【1】個人申込	10:00 13:00	1	中川辰	徒歩	南宗寺 妙法寺 今井屋敷跡 紹鳴屋敷跡 利休屋敷跡 利晶の杜
18	土	V:大阪信用金庫 東湊支店	10:00 12:00	30	小出・永田 渡辺和 和田ゆ	徒歩	山口家 妙國寺 伝匠館 利晶の杜
18	土	V:堺観光ボランティア協会 JRふれあいハイキング冬号	10:00 13:00	28	田辺・大橋 柴田友 谷崎	徒歩	境王子 シマノ 展望ロビー 反正陵古墳 鈴山古墳 天王古墳 方違神社
19	日	A:堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策	9:50 12:45	2	細谷	徒歩	ビジターC 仁徳陵古墳 博物館 履中陵ビュー いたすけ古墳 御廟山古墳
19	日	A:つばめトラベル	10:00 13:00	25	山端 伊藤	徒歩	平成の森展望台 履中陵拝所 いたすけ古墳 御廟山古墳 ビジターC 仁徳陵古墳
20	月	V:堺観光モデルコース ニサンザイ古墳【6】個人 申込の方	13:00 16:00	4	樽野	徒歩 タク シー	ニサンザイ古墳 いたすけ古墳 履中陵ビュー 公園内古墳 仁徳陵古墳 ビジターC
20	月	A:堺観光コンベンション協会 チン電に乗って環濠のまち堺	9:55 15:00	2	寺口	阪堺 電車	利休屋敷跡 南宗寺 鉄砲鍛冶屋敷 山口家 ザビエル公園 利晶の杜
24	金	V:堺観光モデルコース ニサンザイコース【6】個人申込	10:00 14:00	7	渡辺和	徒歩	ニサンザイ古墳 百舌鳥八幡宮 御廟山古墳 いたすけ古墳 仁徳陵古墳 ビジターC

26	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	0	柴田友三宅	徒歩	御廟山古墳 いたすけ古墳 履中陵 ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵古墳
28	火	V:郷土歴史クラブ	10:30 15:30	19	伊庭川崎忠	徒歩	大仙公園古墳巡り イロハ 博物館 仁徳陵古墳 展望ロビー
28	火	A:堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策	9:50 12:45	1	森継	徒歩	ビジターC 仁徳陵古墳 博物館 履中陵ビュー いたすけ古墳 御廟山古墳
30	木	V:堺観光モデルコース 利休ゆかり【1】個人申込	10:00 13:00	2	石田和	徒歩	利晶の杜 利休屋敷跡 武野紹鴎跡 今井家跡 妙法寺 南宗寺

2023年(令和5年)3月度 ツアーガイド 感想・ツアー情報・お客様の声

日	団体名	ガイド感想	ツアー情報	お客様の声
6	堺観光モデルコース 伝統産業【3】池永様			当初の予定では、七道駅⇒清学院⇒鉄砲鍛冶屋敷の順番でしたが、早く七道駅に着かれたので、清学院の開館を待つ間に鉄砲鍛冶屋敷をガイドしました。
7	堺観光モデルコース 仁徳天皇陵古墳【5】 個人申込の方			ガイドしながら古墳だけではなく堺についてお話をさせていただいたところ「堺って面白いところですね」とおっしゃられ、次は別のコースで、堺をめぐってみたいとのことでした。
12	堺観光モデルコース ニサンザイ古墳【6】 個人申込の方			最高の自転車日和で、木が切られ眺めがよくなった御廟表塚古墳に上り、巨大古墳の濠を巡り、大きさと古墳の形状、造り出しを身近に体験する古墳巡りが出来ました。
18	堺観光ボランティア協会 JR ふれあいハイキング 冬号			前半小雨に降られましたが熱心にガイドを聞いて頂きました。”王子”の意味、自転車のマイコン制御によるギアシフトの体験感動、方違神社創建の古い歴史等々感慨深く、多くの質疑対応に新たな発見とご納得を頂けたと思います。
20	堺観光コンベンション協会 チン電に乗って環濠の まち堺			チン電で旧市内を巡るコースです。つぼ市さんの昼食は好評でした。後半は特に時間が余りました。ザビエル公園での25分の予定は長く堺のいろんな事を話して時間を使いました。
28	郷土歴史クラブ			桜も満開で天気も良く、楽しい一日のツアーでした。レストランの昼食もコスパ良いと好評でした。ただ、行程が盛りだくさんで高齢者には少しきつかったようでした。

b ひといき休憩 はしやすめ 井 《阪堺線駅当てクイズ・第4弾!》



この駅名は?
観ボラのホームページで本書を拡大
して見れば駅名看板が読めるかも!
電車で駅名看板が隠れる寸前です。
解答は本書のどこかにあります。

参考:過去に出た駅名
=綾ノ町・高須神社・松虫

定点ガイド部 ニュース

☆ 連絡

1. 4月1日より展望ロビーは午後のみ1日1人の配置に変更になりました。「活動マニュアル改訂版」も配布済みですが、展望ロビーに入る前には必ず観ボラオフィスに立ち寄り日報の受取りとオフィススタッフへの配置申告をお願いします。
2. 「大仙公園古墳巡りコース」のガイドマニュアルでの「自転車博物館サイクルセンター」の記述を自転車博物館が堺東地区に移転した為、削除しました。新しいガイドマニュアルは協会HPの会員ページに掲載します。

★ 4月14日に全体会議を行いました

下記は3月の各定点の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しています。

Aグループ (西岡 英彰)

*大仙エリア (担当：西岡・鶴身)

- ・東京生まれで1980年ハワイに移住。「久しぶりに帰国し堺刃物を3本購入した後、古墳の鉄の技術が刃物に繋がっていると聞いたのでここに来ました」とのことでした。
- ・北海道の女性1名。「40年来仁徳天皇陵を訪問したかったが叶わなかった。今回子育ても終わりやっと達成出来ました」とのこと。色々説明し感謝されました。

*さかい利晶の杜 (担当：柳・小西)

- ・名古屋からのご夫妻。陶器と写真を趣味にしているご主人が環濠都市 SKT で掘り出されたものを見て、「これは素晴らしいですね」と言われた。
- ・大阪市内のご夫妻。晶子さんに興味を持っておられて、「温泉地で歌碑を見つけたりしました」と言っておられたのが印象的でした。

*千利休屋敷跡 (担当：平野・太田)

- ・東京の女性1名。裏千家の方らしく、入場されるなり「先に見て来た今井宗久や武野紹鴎の屋敷跡は案内板だったので、千利休屋敷跡が残っているだけでうれしい」と言われた。
- ・北海道からの4人連れ。利晶の杜で茶の湯体験をされてから来られたとのこと。蹲の井戸の水が流れ出ているのを大変喜ばれていました。

*山口家住宅 (担当：大北・南野)

- ・デザイン関係の仕事をしている女性。堺の友達に「堺？」と聞いても「何もないよ」との返事。しかし実際に来てみると、「この建物は凄い。友達を連れて来ます」と。
- ・東京の男性2名。仕事で堺に来ており、土曜日で会社が休みなので堺観光をしているとのこと。このような家が残っていることにビックリされていた。

{本項次ページへつづく}

***清学院 (担当：辻)**

- ・京都の大学生。偶然にも同じ大学の後輩で東洋史を専攻していたとのことで、慧海さんに関してはこちらよりよく知っていた。展示されている資料などをじっくりと見学され、絵葉書も購入された。
- ・「テレビで見た河口慧海さんがこの近くに住んでいたとは！」と感激されていました。

B グループ (伊藤 邦彦)

***妙國寺 (担当：箕野・伊藤)**

- ・堺の女性と東京の男性各 1 名。樹齢 1100 年の蘇鉄は織田信長や徳川家康のことも見ていることに感心されていた。最後に「いいものを見せていただいた」とお礼を言われた。
- ・吹田からの女性 4 名。歴史もお茶のことも良くご存知で打てば響くやり取りに楽しいガイドが出来ました。有名な蘇鉄を見に来たと仰っていましたが、このお寺の深さに感心しておられました。

***南宗寺 (担当：大橋・若槻)**

- ・高石市の老夫妻。昨夜の TV 番組「何だこれミステリー」で家康が紹介されていたので来られたとのこと。色々歴史的なことを教えてもらい楽しかった、と。
- ・朝から寒くて強い雨の中、千葉からの男性がひょっこり来られ、「堺に来たら南宗寺に行ったら良い」と友人に聞いたとの事。何やら嬉しくなり丁寧にご案内した。「良く分かり楽しかった。次回は妙國寺に行く」と言っていた。

***21 階展望ロビー (担当：今村・吉田)**

- ・定年後金剛山に 1000 回登ったとのこと。今はここから山を眺めるのが楽しみ（足が動かなくなったため）という高齢女性。
- ・東京からの若い女性。小 3 まで堺に住んでいたが東京へ引っ越したとのこと。現在、古い街並み風景のスケッチを描いているとのこと、綾ノ町・山口家住宅辺りを紹介した。

***堺伝匠館 (担当：奥野)**

- ・アメリカ人家族 5 人。和菓子や線香、鯉のぼり、注染についてガイド。女性から『ビューティフル』の声が続きました。
- ・包丁を購入にきた男性 2 名。「以前に来た時と展示が変わっている」と。「CU T」は初めてで展示品の包丁に『凄い』の連続でした。

***シマノ自転車博物館 (担当：中西)**

- ・USA 青年 2 人。アメリカから自転車を空輸し、日本で組み立てた。就職して金を貯めたら次はインド、ニュージーランドに行きたいと。アクティブな青年でした。PC での「自転車ライフサイクル・コンシェルジェ」の操作方法を、ご説明すると喜んでくれた。
- ・佐賀からの 30 代女性。ロードバイクを所有。レースに出たことはないが、自身でツーリングを楽しんでいるとの事。色々な自転車を見ていると、「買いたいものばかり！」と。

{本項次ページへつづく}

各定点での会員からの声

*21階展望ロビー

- ・堺市からの家族連れ。堺市内で堺市の名前のあるスタンプが置いてあるところを捜している。
⇒堺市博物館、堺市立文化館、みはら歴史館、ソフィア堺、堺市内のJR各駅スタンプなどあります。
- ・レンタサイクルはどこで借りるのか質問があった。
⇒多種のレンタサイクル事業があり、システム（利用方法や料金）が異なり結構複雑です。そのため「レンタサイクルについての詳しいことは観光案内所（堺東・大仙・堺駅）でお尋ねください」とお伝えし、事業主体の一つである観光案内所に振るほうが無難でしょう。なお、堺のレンタサイクル各事業の詳細（利用システム）はおおよそインターネットで情報が得られます。

阪堺線駅当てクイズの答え・・・船尾駅

広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係 2023年4月度活動報告

取材：4/8(土) 北区 新金岡町
編集会議：4/16(日) 堺東

★ 大仙公園で桜巡りツアーが開催されました

広報部がツアーガイド部に提案して、4月2日(日)に「大仙公園桜巡り」が開催されました。

当日は好天にも恵まれ、54名の参加者で賑わいました。また、5日にも19名の団体申し込みもあり、こちらも好評で終了しました。担当のガイドの皆様、受付応援のツアーガイド部、広報部の皆様、お疲れ様でした。これからも大仙の桜が大きな観光資源となればと思います。



★ イベントでの大仙エリアの交通規制について

4月29日(土・祝)に堺シティーマラソンが大仙公園で4年ぶりに開催されます。それに伴い、当日は大幅な交通規制が行われます。また、翌月の5月21日(日)は自転車の国際レース、ツアーオブジャパン堺ステージも開催されます。どちらも駐車場の閉鎖、バスの規制などが実施されますので、十分に留意して配置に臨んでください。

詳細は、同送のチラシを参照願います。

《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

5 月の語学サークル活動は下記の開催になります。

新型コロナウイルス感染状況により変更になる可能性があります。

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	5 月 17 日 (水)	14:00	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館 5 階大会議室)
・韓国語同好会	5 月 11 日 (木)	13:30	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館 5 階大会議室)
・中国語同好会	休会中		

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の 2023 年 5 月の休館日・休園日は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況が厳しくなれば、休館・休園等となる可能性があります。
状況にご留意ください。

☆ シマノ自転車博物館では 21 日(日)は終日入館料無料です。

・山口家住宅・清学院	休館：毎週火曜日 但し祝日の場合翌日休館	2 日・9 日・16 日・23 日・30 日休館
・堺アルフォンス・ミュシャ	休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日休館
・日本庭園	休園：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休園	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日休園
・市役所 21 階展望ロビー	無休 但し当面の間、終業時間を 21 時から 19 時に変更 ※ 堺観光ボランティアの案内は午後のみになります。 ※ ピアノを開放しています。①12 時～13 時②16 時～18 時	
・堺市博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日休館 ※VR体験ツアーは終了しています
・百舌鳥古墳群 ビジターセンター	無休	
・堺市茶室 伸庵	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日休館
・みはら歴史博物館	休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日休館
・シマノ自転車博物館	休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日	1 日・8 日・15 日・22 日・29 日休館
・フェニーチェ堺	休館：第 1・3 月曜日 但し祝日月曜日を除く	1 日・15 日休館
・堺伝匠館 (堺伝統産業会館)	休館：第 3 火曜日 但し祝日の場合翌日休館	16 日休館
・さかい利晶の杜	休館：第 3 火曜日	16 日休館

堺事件の真相に迫る ②時代背景～堺事件勃発

【戒田啓二】

(前号からの続き)

・列強の中で最強は7つの海を制し、1840年からのアヘン戦争に勝利したイギリス。1864年(元治元)イギリスは「日本は中国市場を保護する盾になる」として、海上封鎖・京都制圧・江戸城攻撃を内容とした対日全面戦争を計画しますが、これは財政負担が大きいとして後に放棄します。

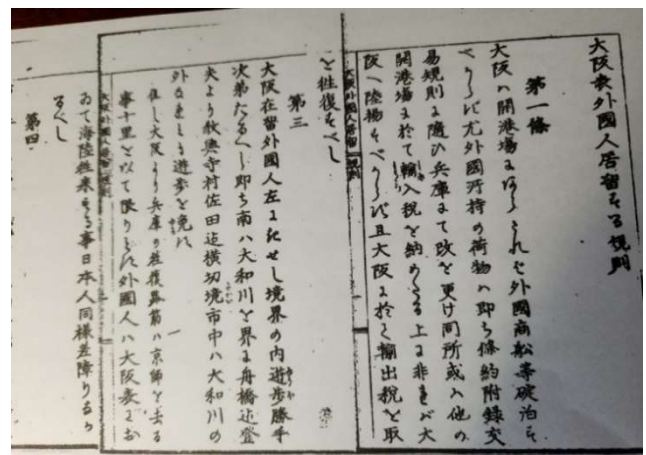
・1866年(慶応2)第二次幕長戦争で敗れ窮地におちいった幕府はフランスに接近。翌年のパリ万国博に参加。フランスはイギリスに対抗して軍事顧問団を派遣してきます。その内の一人ブリュネは顧問団帰国後も日本に残り、五稜郭の戦いまで参戦します。

こうした列強の外圧の中、1867年(慶応3)12月7日幕府は安政五カ国条約後、延期していた兵庫を開港し、大坂を開市します。これに伴い結ばれたのが幕府が外国と結んだ最後の協定である遊歩協定「大阪表外国人居留する規則」です。筆者はこれが堺事件真相解明の最大のポイントと考えています。この規則第三条には「大阪在留外国人——境(さかい)市中は大和川の外なれ共、遊歩を免(ゆる)す。——外国人は大阪表において海陸共往来する事日本人同様差障(さしつかえ)なかるべし」とあります。

しかしながら、「王政復古の号令」の僅か2日前、戊辰戦争勃発の一カ月前に制定されたこの規則が幕府や新政府によって土佐藩や堺の町民に周知されていたのか甚だ疑問です。

堺事件は、2月15日午前、旗艦ヴェニス号艦長ロア少将と兵庫副領事ヴィヨーが堺見物に外国事務掛宇和島藩士らと共に紀州街道を下り、大和川にかかった大和橋に到り、土佐藩士に追い返されることに始まります。先頭に立った土佐軍艦府大監察杉紀平太は事件翌日、外国事務総督伊達宗城(おねなり)に呼びつけられ、堺が遊歩許可内に入っていることを知らなかったと厳しく叱責されます。

それではこの時、箕浦猪之吉や西村左平次、土佐藩士は大和橋での宇和島藩士らとの口論の過程で堺が遊歩許可内であることを知り得たのではない



大阪表外国人居留する規則

かという疑問が出てきます。後年の土佐側文献、「靖国神社合祀高知県知事宛嘆願書」(土居盛義・明治25年)、「泉州堺土藩士烈拳実記」(佐々木甲象・明治26年)、「明治元年土佐藩士泉州堺烈拳」(寺石正路・昭和12年)、どれを見ても遊歩協定についての記述は一言も無く、「事件は仏人が不法である。安政条約によって、外国人は居留地十里以外に出る事は禁止となっている。それを破り仏人はほしいままに堺に上陸」と一貫しています。

これらから判断すると、土佐藩士は遊歩協定については、やはり知らなかったと理解するのが妥当と考えられます。

さて、いよいよ2月15日午後仏軍艦水兵が堺に上陸してきます。(以下は次号で)

参考：寺石正路「明治元年土佐藩士泉州堺列挙」 大岡昇平「堺港攘夷始末」

NHK 新幕末史グローバルヒストリー NHK 英雄たちの選択

佐々木甲象「泉州堺土藩士列挙実記」 高田祐介「明治維新像の形成と地域の歴史意識」

「紐とけば堺 春旅」で妙國寺を担当して

【伊藤 邦彦】



「紐とけば堺 春旅」開催にあたり私たちボランティアの担当者全員がおそろいのマスク、蘇鉄の缶バッジ、蘇鉄の実のキーホルダーを身に付けてご案内をし、イベントを盛り上げました。30分ごとに到着する周遊バスで来られたお客様のために拝観受付までの誘導係を配置して「次のバスに間に合うようのご案内します」「雨の蘇鉄もきれいですよ」などお客様の気持ちを汲んだポジティブなお声かけをすることで安心して楽しく拝観していただくことができました。

バス以外で来られたお客様の中には、ご近所の方だけでなく、フランスからの留学生、「堺事件を語り継ぐ会」のことをよくご存知の高知の男性、おばあさまが日蓮宗を信仰しておられる台湾の夫妻などもおられ、幅広い客層の方々に妙國寺の素晴らしさを感じていただけました。

時間帯によっては混雑することもありましたが、私たち一人ひとりが臨機応変に対応したことで大きな混乱も無く、お客様からは「ガイドのおかげでより楽しめた」「こんなに丁寧に説明してくれるとは思わなかった」などの嬉しい感想をいただくことができました。私たちにとってもとても楽しい2日間のイベントでした。

紐とけば堺 2023 堺春旅：大仙公園ミニツアーを担当して

【長塚 由美】

桜といえば、あの淡いピンクの花がいっぱいに咲き誇るソメイヨシノを思いますが、大仙公園には50種類、約1000本の桜があります。今回の担当で私もこのことを初めて知りました。

このミニツアーは園内の茶室、古墳も案内しながら桜を見て歩くという、ちょっと欲張りなツアーでした。25日にはたくさんの方が参加され、大盛況とお聞きしました。中には熱心な方もおられ、桜MAPが真っ黒になるほどメモを取られていたそうです。また、ガイドをしているうちにどんどんお客さまが増えていったとのことでした。私の担当の26日は朝から雨にもかかわらず少人数ではありましたが、パンフレットを見て東大阪や横浜など遠くからの参加の方もおられました。黄梅庵と伸庵を簡単に案内した後、博物館裏のフジザクラや奇跡の桜・チシマザクラを案内しました。プロムナードの二季咲のアーコレードやコブクザクラには、「秋も咲くのですね。来てみよう」と興味を持っていただきました。説明を聞いて「これで桜博士に成れる」と喜んでおられた方もいました。櫻街道に戻るとベニシダレやヒトエシロヒガンシダレが満開で、雨でも十分楽しめました。花の終わった桜、満開の桜、まだつぼみの桜、と、たくさんの種類があることを見ていただき最後まで楽しんでいただきました。



超善寺 桜🌸、名水、裾(すそ)取地蔵尊

【菊谷すみ子】



ここ数年はひっそりと味わっていた超善寺の桜、今年はお客様と一緒に楽しむことができ、歴史のある什宝をご案内することが叶いました。周遊バスの待ち時間をゆっくりと過ごされる方も多く、お客様のニーズに合わせてお話ができ、楽しい経験でした。

天下人から名をいただいたという名水の井戸の遺構の直径は133cmです。堺千躰大黒天、大きな阿弥陀仏の壁画、衣の裾を少しつまんでおられる裾取地蔵尊の左手は蓮華を持っておられます。お客様と並んで地蔵堂の格子

に顔をつけてご説明すると、じわじわと暗さに目が慣れたお客様が「ああ、ほんとだ、ほんとだ」と新たな発見を口にされるので、こちらも一緒に心が弾み、お地蔵様や昔の人々とも心が通っている感覚になりました。

ご本尊の逸話「ついてきた阿弥陀仏」は大坂夏の陣の時のお話です。情景が目に浮かぶようなあたたかいお話で、お客様皆様、ふふっと笑われて、楽しんで聞いて下さいました。逸話の内容は門前の通りの超善寺案内板に記されているので、機会があればガイドにお役立てください。周到的な準備をしてくださった関係者の皆様、ありがとうございました。

紐とけば堺 春旅に参加して(方違神社)

【和田 ゆかり】

定点以外でのガイドは初めてでした。方違神社は自宅近くなので、いつもお参りをしていることもあり、私自身がワクワクでした。リーダーからたくさんの資料をいただき、初めて知ることも多く、とても勉強になりました。

土曜日はなんとか曇りでしたが、日曜日はかなりの雨。ご祈祷に来られる方は多いのですが、案内を聞いてくださる方は少なく残念でした。

巡回バスから降りた方をご案内しましたが、堺市内の方、市外の方といろいろで「へーそんな歴史があったんですね。何も知らずに参拝していましたわあ〜」と熱心に聞いてくださりホッとしました。心の中で「私も知らなかったんですよ〜」と思いつつ(笑)。

なんせ資料を読んだだけのぶっつけ本番。もちろん下見は何度かしていましたが。定点での経験で、話のつなげ方もうまくいったかなと自画自賛し、今後のガイドの活力とすることにします。

たくさんの素敵な先輩方に囲まれ、楽しく素晴らしい実のある体験でした。また、是非参加したいです。



百舌鳥八幡宮を担当して

【中川 直子】

百舌鳥八幡宮のガイドでは案内ポイントを2点に絞り、ガイドする形をとりました。①地点 目玉として特別公開の「大久保利通の扁額『百舌鳥神社』」。明治8年2月、大阪会議で滞在していた時、神社を訪れて揮毫し堺県令の税所篤氏に渡し、彼が神社に寄付しました。②地点 権現造りの拝殿・幣殿・本殿を見渡すことができ、樹齢800年とも900年ともいわれる大阪府指定の大楠も全貌がよく見える。新しくなった若宮社は渋く輝くチタンの屋根も見えます。神社の由緒で、祀られているのは主神の応神天皇、仲哀天皇、神功皇后で、6世紀の欽明天皇の御代に創建されました。



また、御廟山古墳と百舌鳥八幡宮の位置関係は、羽曳野の応神天皇陵と誉田八幡宮のそれと似ていることや布団太鼓など適宜追加してガイドしました。堺市近隣の方が多く、またお宮参りもたくさん来られましたが「月見祭で布団太鼓を何度も見に来たことがあるけれど、神社のことは初めて聞きました。話が面白くてガイドしてもらって良かった。」という感想が多かったと思います。

「雨もまたヨシ、ウォーキング」

【田辺 謙二】

終日の雨の中、私達は浜寺公園旧駅舎前から石津神社までの2時間の行程を歩き通しました。この度の春旅イベントは、街道を中心にしたコース設計が為されており、「紀州街道」や「熊野街道」を歩いて歴史資産を味わおうというものでした。浜寺昭和町には、大正中期に造成・分譲された立派な邸宅が多く並んでいますが、その内の一軒、先頃、国の登録有形文化財に指定された「小倉家住宅」の洋館で、建設当初のご先祖から現在までの邸宅保存のためのご苦労話をご当主より聞かせて頂きました。また建設当初の青焼き設計図や「傳家寶」なる家訓書を見せていただき感嘆したものであります。



この後「街道畑停留所」という阪堺電車の旧駅舎跡を確認しました。白砂青松の高師浜で遊んだ遠来の人達が利用した駅なのですが、戦時中に廃却した後は、建物基礎や階段のみが残っている遺構です。南海線の連続立体事業が完成すると近隣の風景が大きく変わるだろうなと思いました。

更に諏訪ノ森駅旧駅舎のステンドグラスを鑑賞し、紀州街道を北上して石津川に架かる太陽橋とその南詰めにある「北畠顕家顕彰碑」を拝した後に、石津太神社に向いました。神社では泉州の奇祭「ヤッサイ・ホッサイ祭り」に思いを致しました。また、ゴールの石津神社の少し手前に「熊野街道」の標柱石を見つけることができホッとしましたし、樹齢一千年の楠が入口にそびえている神社に入り、宮司様の講話『新しいものへ順次更新していくのが自然の道理』を傾聴させていただきました。何より「秋には、また楽しみたい」との参加者の感想が、私達にとって大きな励みになりました。

「紐とけば堺 2023 春旅」 周遊バスに乗車して

【西川 史朗】

今回は街道がテーマなので今まで西高野等の街道関連のイベントに首を突っ込んできた私にも徐々に声がかかり企画の初期の段階からお手伝いをする事になりました。回ってきた役割は周遊バスのルートづくりの相談と車内でのガイド用のマニュアル作りで、今回は熊野・紀州街道のルートを担当しました。小さい頃に紀州街道の近くに住んでいたこともあり、土地勘も多少あったので資料を掻き集めやっ



とこさ案内マニュアルが出来たと思ったら、今度はバスに乗って案内まで担当しなさいとのことで、自作のマニュアルを実践する羽目になりました。久しぶりの乗車ガイドなので緊張しまくり、足はガクガクとまでは行きませんが冷や汗たらのスタート。今回は街道がテーマですがバスは殆ど街道を通らず説明に苦勞しましたが、お客さまから質問や指摘を頂いたり双方向の会話を楽しみました。熊野街道では小栗判官、旧26号線沿いでは石津の風車や潮湯等のローカルな話を取り混ぜながら2時間しゃべりっ放し、なんとかルートを終了した時は達成感はあるものの、どっと疲れが出てきました。今回のガイドは名札のリボンが黄色いベテランが多く、やはり一周2時間しゃべりっ放しはきついの声もちらほらす乗車ガイドではありましたが、私的には充実した2日間でした。

堺の街道バスガイド（長尾・西高野コース）

【小川 正夫】



「全ての『道』は堺に通ず」というテーマで開かれた春のイベントは、「街道ガイド」と「バス観光」という、ともに大変ご無沙汰していたガイド活動との出会いとなりました。街道ウォークはかつて観ボラのツアーガイドの主要テーマであり、バスガイドも堺のバス補助金制度もあって堺に団体客を誘致するのに貢献したガイド活動でした。

周遊バスでは各観光スポットに乗り継ぐお客様が主体なので、次の停留場所のご紹介がメインとなり、短時間の細切れガイドとなり、街道の魅力をお伝え

するのは大変難しく、短い話を継ぎながら、なかなか大変でした。

二日目は、雨が降りやまずお客様も少ないなあと思っていると、始発のさかい利晶の杜から高校生らしい少年が一人乗り込んできました。「何処までですか？」と尋ねると「ずっとです。終点までガイドを聞きに来ました」とのご返事。なんと嬉しいお客様でしょう！気合を入れてガイドをして、最後に少年から「楽しかったです！」という言葉聞いた時、その少年の眼の中に鬱陶しい雨空を吹っ飛ばすような太陽を見たような気持ちになりました。

今度は本当に街道を歩きながら「何故街道が堺に通じたのか？」をゆっくりガイドしたいですね。

「紐とけば堺 春旅」を担当したメンバー

全体責任者 山田理事長(20) 藤井事務局長(22)
本部責任者 加口総務部長(21) 古川理事(28) エリア責任者 福井理事(12) 長江副理事長(16)
妙國寺 責任者 伊藤(29) 顧問 辻中(16)
担当者 呉竹(4) 武藤(16) 小出(20) 箕野(21) 稲田(22) 葉井(30)
超善寺 責任者 奥野(19) 顧問 松浦(19)
担当者 荻野(19) 田辺(23) 久野(26) 荒田(29) 菊谷(29) 富永(29) 谷口豊(30) 向(30)
方違神社 責任者 若槻(26) 顧問 松本潤(19)
担当者 松井(14) 矢木(16) 岡崎(23) 加藤(23) 石田和(28) 伊庭(29) 和田ゆ(30)
百舌鳥八幡宮 責任者 川上由(24) 顧問 寺口(17)
担当者 山端(17) 上野(23) 江村(26) 大西(26) 中川直(29) 太田(30) 鶴身(30)
大仙公園ミニツアー 責任者 和田千(28)
担当者 堀(22) 平野(24) 平岡(27) 川崎忠(28) 米里(28) 長塚(30)
ウォーキング 責任者 田辺(23)
担当者 細谷(18) 森継(28) 藤木(30)
周遊バス(長尾西高野コース) 責任者 小川正(14)
担当者 弘瀬(6)
周遊バス(紀州熊野コース) 責任者 西川(16)
担当者 西井(13) 浅川(17) 渡辺和(21)



超善寺



ウォーキング・浜寺公園駅舎



大仙公園ミニツアー

池の水抜きちゃいました

【西本 雅昭】

大仙公園日本庭園の池の水が2月末から抜かれていました!!底には何本ものホースが横たわり作業が進められていました。

そこで堺市大仙公園事務所所長の田中様と管理係長の吉川様に、水抜きの目的を伺いました。

池の概要は面積：約2200㎡、容積：約1400㎡で水量は50mプール約一杯分です。水抜きの目的は、底に溜まった泥の撤去と杭の傷みチェックです。20数年振りに行われ、池の底の樋を抜いて3、4日かけて水を抜いたそうです。泥は約30cmも積っており10



トンバキューム車で吸い上げて、なんと80台分、800トンも堆積していました。その主な要因は①鯉の糞、②葉っぱの堆積、③風雨による土砂の混入、だそうです。水抜きの過程で、鯉約90匹、亀2匹が見つかり一時避難用のプールに回収されました。亀が少ないのは水抜きの途中にかなり逃げたようです。水抜きにより池の構造や石組みの支え方が改めて確認されました。給水は雨水が中心で、足りない分を水道水で補い3月末に元の水位になりました。

日本庭園は年間約10万人もの来客があります。今回の作業により、木や花々、青空が水面に美しく映え、鯉も見やすくなりました。より多くの来園者に綺麗になった日本庭園を楽しんでいただきたいと仰っていました。

大仙公園（どら池南側）でガス気球 いよいよスタート!

お客さまからの「上から見る事ができないのですか」との質問に、答えることも出来そうです。待ちに待った気球が5月25日から運航されることになりました。

チケットは、5月25日(木)から販売開始（webサイトや現地で購入可能
毎朝6時から当日券のみ販売・時間指定不可）
一度に30人も乗れる大型気球です。搭乗時間は、10～13分。
また、たくさんのお客さまが来堺されることでしょう。



対象	区分	利用料金(税込)
一般	大人	3,600円
	こども	2,400円
堺市民	大人	2,900円
	こども	1,900円
団体(20人以上) 障害者	大人	3,200円
	こども	2,100円

美多彌神社の流鏝馬祭り

【写真 楨静一】

4年に1度の「流鏝馬祭り」が堺美木多地域の伝統文化を継承していこうという地域の人々の努力で、令和5年3月26日に第三回目の開催を迎えることができました。流鏝馬の語源は「矢馳馬（やはせめ）」ともいわれ、馬を馳せながら矢を飛ばすことです。日本の伝統的な騎射の技術・稽古・儀式で、現在では神社の神事として日本各地で盛んに行われています。



「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話 (その 35)

【樽野 美千代】

旧市(旧市内)の町名の由来です。南北半町(はんちょう)・・・旧市の南北の端にある・・・元和のまち割りの時、縦の長さが他の町よりも短くなったので半町。南北旅籠町(はたごちょう)・・・堺の町の南北の出入り口。北は旅籠、南は旅籠と書く(籠が正式の字体で、籠は略字)。旅籠は、食事付きの旅人宿のこと。

桜之町、柳之町は、それぞれ桜の木、柳の木がたくさん植わっていたことから。綾之町、錦之町・・・15世紀の応仁の乱を逃れて、京都から織物師が堺に移住、この地で綾織り、錦織りを始めた。のちに京都に戻った職人たちは、応仁の乱の西の

陣がおかれたあたりに住み、西陣織と言われるようになった。九間(くけんの)町・・・奈良時代、弘法大師が唐から帰国し、九間四方の堂(九間堂)を建立したことに由来。

「堺の町名をいうならば」という歌では「1(前略)半町・旅籠で一丁半 咲いた花なら 桜ん町 2綾や錦を織り込んで 蛙が飛びつく柳之町 羽子板三つで九間町(くけんのちょう)」とうたわれている。



阪堺線 綾ノ町電停

堺市のホームページ「堺区 地名の由来がしりたいんだけど」と平凡社

『大阪府の地名Ⅱ(日本歴史地名大系28)』(平凡社 1986)ほかより

「堺の町名をいうならば」の歌詞は、柿澤和代様にご教示いただきました。

☆ 2023(令和5)年5月度 月間予定表

日	曜	行 事	時間	場 所
1	月	運営委員会(PCメール会議)		
2	火	業務会計監査	12:45	堺市総合福祉会館 MR
3	水	「憲法記念日」福祉会館 休館 観ボラオフィスクローズ		電話転送受け
4	木	「みどりの日」福祉会館 休館 観ボラオフィスクローズ		電話転送受け
5	金	「こどもの日」福祉会館 休館 観ボラオフィスクローズ		電話転送受け
6	土	J A 「C R O P」 西区浜寺南町 取材	9:00	南海浜寺公園駅東口改札
7	日			
8	月	定点ガイド部 A グループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
9	火	理事会	14:00	福祉会館第2会議室
		研修部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
10	水	定点ガイド部 B グループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
11	木	ツアーガイド部会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館 第2会議室
		31期生・入門講座 博物館研修	13:30	堺市博物館
		事業部会議(PC会議)		
12	金			
13	土			
14	日	J A 「C R O P」 編集会議	10:00	堺東
15	月	協会ニュース6月号原稿締切り		
16	火	31期生・入門講座・定点実地研修【前期Ⅰ】	10:00	大仙エリア・公園内古墳
		堺観光情報連絡会	10:30	堺市役所高層館B1階
		企画部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館 第1会議室
		広報部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
17	水	定点ガイド部全体会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館 第2会議室
		総務部会議(見学可)	10:00	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
18	木	31期生・入門講座・定点実地研修【前期Ⅱ】	10:00	大仙エリア・公園内古墳
		総会案内状 封入及び発送作業	10:00	福祉会館
		活動予定表締め切り		
19	金	部長会議	9:30	堺市総合福祉会館 第4会議室
20	土	JR ふれあいハイキング春号ツアー	10:00	JR 鳳駅集合 浜寺公園解散
21	日			
22	月			
23	火			
24	水			
25	木	31期入門講座・個人面談	13:30	堺市総合福祉会館
		協会ニュース6月号発送作業	9:00	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
26	金			
27	土			
28	日			
29	月			
30	火			
31	水			
【予告】		6月2日(金)14時～ 第15回通常総会 6月5日8日14日 31期入門研修・定点実地研修【後期】大仙エリア・展望ロビー 6月22日 10時～31期入会式 堺市総合福祉会館 6月27日, 7月3日 全体研修会①「明治期の堺について」		

2023年3月度活動実績と内容

ツアーガイドお客様案内人数 (各年度・各月分)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019	968	1,864	1,210	1,585	813	2,964	3,555	6,137	1,992	729	1,390	35	23,242
2020	8	0	33	34	21	41	162	186	19	0	0	111	615
2021	1	0	0	30	7	0	347	684	416	130	0	60	1,675
2022	2,154	422	690	148	68	453	723	1,112	342	99	310	230	6,751
生徒先生	61	530	552	0	0	69	132	200	0	0	0	0	1,544

事業部こども堺学 生徒案内人数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022			427	118	0	0	105	32	0	0	0	0	682

定点案内所お客様案内人数 (各年度3月分)

年度	大仙 エリア	展望 ロビー	さかい利晶の杜		千利休 屋敷跡	山口家 住宅	清学院	南宗寺	妙國寺	堺伝 匠館	自転車 博物館	合計
			観光案内	有料ゾーン								
2020	2,225	1,273	811	139	788	479	257	0	149	0	92	6,213
2021	1,133	397	157	119	291	221	87	285	218	106	0	3,014
2022	3,353	1,449	786	306	1,202	765	197	360	312	346	298	9,374

<案内人数合計>

定点案内所	9,374
ツアーガイド	230
こども堺学	0
3月案内人数合計	9,604

<会員の活動状況>

正会員数	219
活動参加会員数	189
非参加会員数	30

<会員の活動工数内訳>

定点 ガイド 活動	定点案内活動数	686
	オフィス	151
	小計	837
ツアーガイド担当者		36
その他	会議・研修等	27
	イベント参加	206
	打合わせ他	225
	小計	458
会員活動合計		1,331

2022年度の案内人数	108,229
-------------	---------

2007年4月(協会設立) 以来の案内人数	2,743,576
--------------------------	-----------

編集後記

先日、「東海道五十三次ウォーク」に参加したときの集合場所が京都駅前でした。1ヶ月前とは違う華やいで解放された空気を感じ、とてもワクワクしました。

駅ロータリー前では、ツアーバスを利用する旅人が大勢集まり外国からの団体ツアーも見受けられました。それは「この風景がやがて大阪や堺にも見られる日が来るんだ!」とのワクワク感でした。

協会では、昨年から新たなツアーを開拓しています。徐々に浸透しこれまで以上に堺の魅力をお届けする楽しみが増えています。お客さまに堺の魅力を思い出として持ち帰って頂けるように準備万端でお迎えしたいです。

【榎 静一】